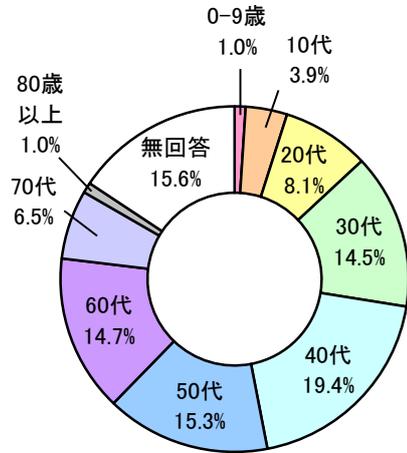


特別展「飛驒の円空—千光寺とその周辺の足跡—」 アンケート集計結果

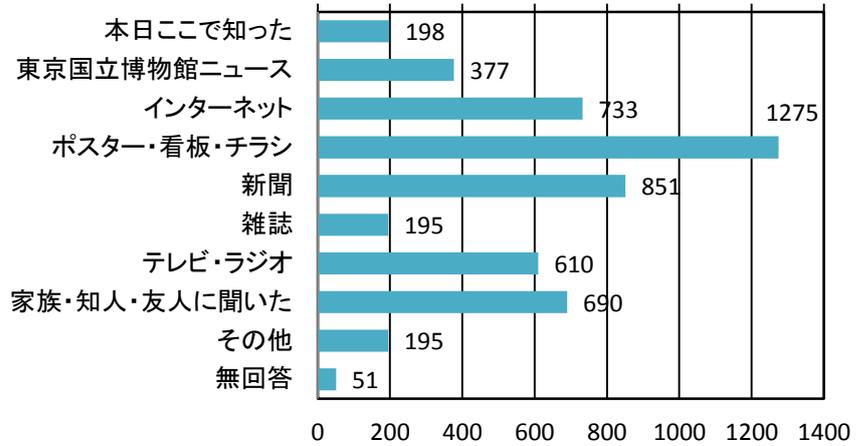
開催期間：平成25年1月12日（土）～平成25年4月7日（日）（74日間）

アンケート内訳：タッチパネル式 2,709人
アンケート用紙 1,306人

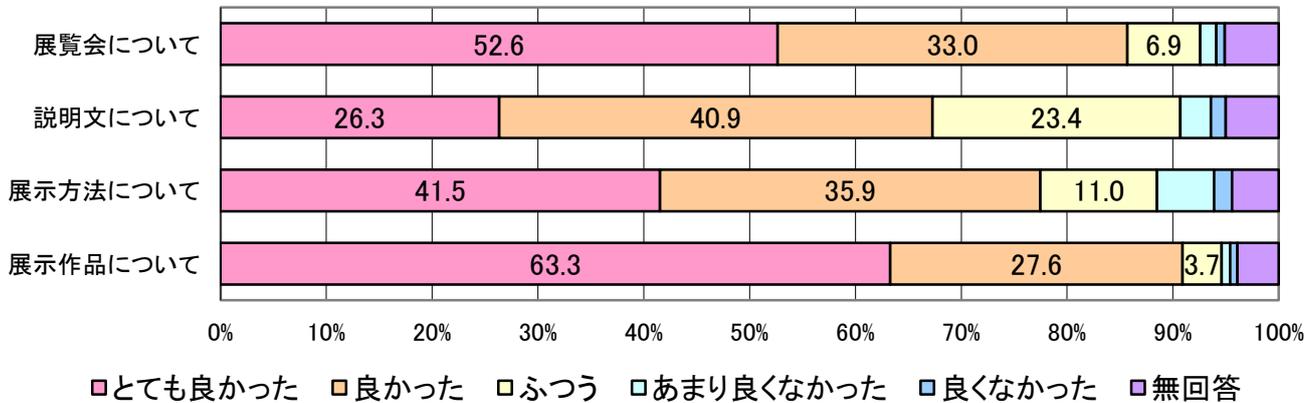
①アンケート回答年齢層



②認知経路(複数回答可)



③展示に関する満足度



注：上記数値は次のとおり。

	あまり良くなかった	良くなかった	無回答
展覧会	1.5	0.8	5.1
説明文	2.9	1.4	5.0
展示方法	5.4	1.7	4.4
展示作品	0.8	0.7	3.9

(%)

④主な意見・感想

- ・とても良かった。素晴らしかった。面白かった。感動した。
- ・裏や横に回れるのが良かった。
- ・音声ガイドの音が聞き取りやすかった。
- ・展示作品が少なく、物足りない。
- ・会場が狭い。

本展覧会は、東京国立博物館140周年を記念して開催されました。江戸時代後半、諸国を巡った円空によって彫られた仏像は、出生地である岐阜県と隣の愛知県に集中しており、今回は飛驒・千光寺所蔵の円空仏を中心に岐阜県高山市所在の100体を展示し、期間中は約19万人のお客様にご来場いただきました。

展覧会については、85.6%の方々から「とても良かった」「良かった」と好意的な評価をいただいた他、展示作品全般に関しても多くの好評意見が寄せられました。一方で「展示作品が少なく、物足りなかった」といった感想や展示方法等に関する要望・ご意見もいただきました。

今後も、お寄せいただいたご意見・ご感想を参考に観覧環境の改善に努めてまいります。